



平成23年3月11日

各 位

会 社 名 北陸電話工事株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 森 泰夫  
(コード番号 1989 大証第二部)  
問合せ先 取締役総務部長 川面 正雄  
TEL (076) 221-6116 (代表)

## 簡易株式交換によるトヤマ電話工事株式会社の完全子会社化に関するお知らせ

当社は平成23年3月11日開催の取締役会において、平成23年5月1日をもって、株式交換（以下、「本株式交換」といいます。）により、トヤマ電話工事株式会社（以下、「トヤマ電話工事」といいます。）を完全子会社とすることを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社は、事業環境の変化に機動的かつ柔軟に対応すべく、連結グループ内における迅速かつ適切な意思決定を可能とするため、トヤマ電話工事の株式を完全取得し、完全子会社化したいものです。

#### 2. 株式交換の要旨

##### (1) 株式交換の日程

株式交換決定取締役会 平成23年3月11日  
株式交換契約締結 平成23年3月11日  
株式交換契約承認株主総会 平成23年3月28日（トヤマ電話工事）（予定）  
株式交換効力発生日 平成23年5月 1日（予定）

（注）当社は、会社法796条第3項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により行う予定です。

##### (2) 株式交換に係る割当ての内容

	北陸電話工事 (株式交換完全親会社)	トヤマ電話工事 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る 割当ての内容	1	2, 450

##### （注）1. 株式の割当て比率

トヤマ電話工事の普通株式1株に対して、当社の普通株式2,450株を割当て交付します。

ただし、当社が保有するトヤマ電話工事の普通株式162株については、本株式交換による株式の割当ては行いません。

##### 2. 株式交換により交付する株式

普通株式 93,100株

なお、トヤマ電話工事の株主に割当て交付する当社普通株式は、当社の保有する自己株式をもって行うことから、新株の発行はいたしません。

(3) 株式交換比率算定の根拠

当社及びトヤマ電話工事は、本株式交換の株式交換比率の算定にあたり、公平性・妥当性を確保するため、当社及び当社グループ会社から独立した第三者機関に対して当社及びトヤマ電話工事の株式価値の試算を依頼いたしました。当該第三者機関は、当社の株式価値については市場株価法を採用し、トヤマ電話工事についてはDCF（ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法）を採用し、類似会社比較法も参考に一株当たりの株式価値を試算いたしました。

当社及びトヤマ電話工事は、上記試算結果を参考に、当社による現在までのトヤマ電話工事株式の取得価格及び経緯と株式交換の対象となる株主、今後の業績等の見込みを勘案して双方協議の上、上記株式交換比率を決定し、平成23年3月11日付けで、株式交換契約を締結いたしました。なお、株式交換比率については、算定の前提となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、当事者間で協議の上、変更することがあります。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	北陸電話工事	トヤマ電話工事
(2) 事業内容	電気通信設備施工	電気通信設備施工
(3) 設立年月日	昭和24年11月29日	平成2年5月30日
(4) 本店所在地	石川県金沢市大手町2番3号	富山県富山市四方荒屋1262番地
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森 泰夫	代表取締役社長 尾島孝治
(6) 資本金	611,000,000円	10,000,000円
(7) 発行済株式数	8,968,960株	200株
(8) 純資産	5,133,475千円	158,858千円
(9) 総資産	10,114,103千円	303,441千円
(10) 決算期	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	496名	37名
(12) 主要取引先	西日本電信電話(株)	北陸電話工事
(13) 大株主及び持株比率	大西 實枝 36.06% 日本電話施設(株) 8.54% 北陸電話工事従業員持株会 6.53%	北陸電話工事 81.00%
(14) 主要取引銀行	(株)北國銀行 (株)福井銀行 (株)北陸銀行	(株)北陸銀行
(15) 当事会社間の関係等	資本関係	当社はトヤマ電話工事の株式162株(持株比率81%)を保有しております。
	人的関係	当社の取締役のうち1名がトヤマ電話工事の取締役を兼務し、当社の常勤監査役がトヤマ電話工事の監査役を兼務しております。 また、トヤマ電話工事の代表取締役社長は当社の元従業員であります。
	取引関係	当社は、トヤマ電話工事へ電気通信設備工事を発注しております。

(16)最近3年間の業績

商号	北陸電話工事（完全親会社）			トヤマ電話工事（完全子会社）		
	平成20年 3月期	平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	平成22年 3月期
売上高（百万円）	14,820	13,525	13,222	739	549	627
営業利益（百万円）	391	306	376	32	9	31
経常利益（百万円）	439	333	418	33	10	33
当期純利益（百万円）	292	195	231	19	6	17
1株当たり当期純利益（円）	32.77	22.35	27.63	98,067.11	30,986.31	85,830.99
1株当たり年間配当金（円）	8	8	8	7,500	5,000	7,500
1株当たり純資産（円）	600.93	580.57	549.60	684,977.68	708,463.99	789,294.99

4. 株式交換後の状況

(1) 商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期

上記「3. 株式交換の当事会社の概要」に記載の内容から変更はございません。

(2) 今後の見通し

トヤマ電話工事は当社の連結子会社であるため、本株式交換の実施に伴う連結業績への影響は軽微であります。

以 上